

# 恭賀新年 2021



Chikao Nishida

今年のテーマ：「無限の可能性を求めて」

新年 明けましておめでとうございます

2020年は、コロナに始まりコロナに終わるという、世界大災難の一年となりました。近年を振り返っても、2016年4月熊本地震や2020年7月球磨川氾濫も記憶に新しく、勿論、日本列島は災害多き島国として覚悟はできているものの、近頃は想像を絶するほどの規模にて、数々の災害に見舞われています。

台風や洪水、高波、地震、津波など、避難準備さえ確実にしておけば、ある程度は被害を最小限に食い止めるのは可能ですが、新型コロナウイルスとなると、100年に一度と言われるほど、見えざるインペーダーとの闘いとなり、クラスターが多発しパンデミックとなれば、完全に心が折れてしまいます。

見えざるインペーダーは、今年も猛威を奮う可能性が高く、我々は気を緩めることなく、感染対策の意識を高く持ち、ニュー・ノーマル時代に順応すべく選択肢を最優先として、新たな生活基盤を創造して行かねばなりません。ソーシャル・ディスタンスは必須ですが、皆、右往左往しているのが実情です。

ただ、考え次第では、ニュー・ノーマル時代となれば、気付かぬところに時間的な余裕が生じるために、従来できなかった事へ挑戦する機会を与えてくれます。所謂、「災害は最高のオポチュニティ」というポジティブ思考にて、新たな「学びの時代」を築くことで、日々充実した経済活動を実践できるようになります。

創立30周年を迎えた弊社としては、30年にわたり蓄積してきたマルチメディア、クロスメディア、IT戦略術、人材育成、商品開発などのあらゆるノウハウを融合し、企業へ、個人事業主へ、更には個人へ、ニュー・ノーマル時代に最高の「学び」のプログラム啓発推進の準備を万端としています。

特に、SNSが我々の生活に必要な不可欠な身近なツール（私設秘書や百科事典的役割）となり、従来のマスメディア（紙媒体や電波媒体）への価値観も、加速度を増して変わりつつあります。私どもは、時代が急変する中で、経営者にとって、健全且つ楽しさ満載のメディアミックスのノウハウをご提供したいと考えている次第です。

皆様のお役に立てるよう、日々精進して参りますので、ご愛顧のほど宜しくお願い申し上げます。



令和三年 元 旦

ディー・アンド・エルリサーチ株式会社  
代表取締役社長 西田 親生  
(熊本県最古参のITコンサルタント)

<https://www.dandl.co.jp/>